

藤波こども園

令和7年度 園長だより No.2

令和7年4月24日

文責 澤 悦弘



旧 藤波幼稚園



現 藤波こども園

新しいお友だちと 元気にスタート

始業式では「みんなで仲よく遊びましょう、仲よくするために『おはよう』『さようなら』『ありがとう』『ごめんなさい』のあいさつをしっかりとしましょう」と話しました。入園式では「みんなにしてほしいことは1つ、毎日藤波こども園に来て元気に遊ぶこと」と話しました。4月8日の始業式、9日の入園式の後、子どもたちは新しい環境で仲良く、そして元気よく過ごしています。



乳児の部 入園式 (野上写真さん撮影)



幼児の部 入園式 (野上写真さん撮影)

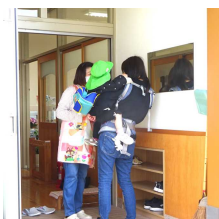
乳児クラスに11名、幼児クラスに16名のお友だちが入園し、全園児85名でスタートしました。子どもたちにとっては初めての緊張場面だったと思います。保護者の方のひざの上や隣に座り、緊張感をたっぷり出している子どもや、担任からの呼名に元気よく返事をしている姿がありました。これから先、見ることや聞くこと、そして行動範囲がどんどん広がっていきますが、まずは園生活を大いに楽しんでほしいです。

『おうちがいいよー』
でも…安心してください



「ママがいい〜」「帰りたい〜」「いやだ〜」

朝に送ってきていただいたおうちの方となかなか離れられない姿はよくあることです。泣いている姿を見ながら園をあとにされるのはつらいことだと思いますが、安心してください。やがて泣き止んでお友だちや保育者と元気に遊んでいます。でも帰る頃にはまた思い出して泣き出す子ども…。お仕事のあとでお疲れかと思いますが、おうちに帰られたら子どもさんのお話をじっくりと聴いてあげてください。



子どもたちを育てる 『環境の変化』

新しく入園した子どもたちはいろんなことに興味津々で過ごしています。また、クラスが1つ上になった子どもたちは環境が変わり、それに合わせて自分自身を成長させようとしているようにも見えます。3月までは保育者に食べさせ



てもらっていた桃組の子どもたちは雪組になって部屋が変わり、自分で食べようと頑張っ

ています。また、花組から星組に進級した子どもたちは、給食当番ができることが誇らしいようで、月組の先輩にアドバイスを受けながらテーブルを拭いたりみんなのコップにお茶を入れたりしています。



おやつの時間にこんな姿を見ました。月組(年長)の子がさりげなく花組(年少)の子のおや



つを取り、袋を開けてそっと渡していました。「開けること、頼まれているの?」と聞

くと、「去年の月組の人が花組の人にしておいたから、今度は私がしてあげる」

『環境が人を育てる』と聞くことがあります。が、幼い子どもたちにもそんな姿を見たように思いました。



なつかしの卒園児 来園 「会いに来たよー」

3月に卒園した子どもたちが小学校の入学式の日や、その後も家に帰る前に、そしてまた弟や妹の



お迎えをする保護者の方と一緒に園に立ち寄ってくれています。卒園して1ヶ月ほどしか経っていませんが、ランドセルを背負っている姿や、小学校での様子を聞かせてくれる姿を見て、会いに来てくれた嬉しさと共に、子どもの成長を感じます。園でみんなと一緒に楽しく過ごしたことを胸に、これからもたくさんの人に関わりながら自分自身を発揮して欲しいなあー、と期待します。

今年も来ていただきます

【PTA講演会、保育参観】

令和7年6月13日(金)

13:00~14:30

講師： 佛教大学副学長

原 清治 先生

昨年、一昨年に大好評だった原先生に今年度も講演をお願いしました。講演後、帰りの会や、おやつを食べている様子を参観していただきます。

是非、ご予約に入れておいてください。

ゴールデンウィークが始まります。緊急時など、園に連絡がつかないときには私(園長)の携帯に連絡ください。

藤波こども園 0740-32-0329

園長 澤 悦弘 090-4563-7404